

JSエコニュース

発行:JS環境委員会

環境ISO審査

2月7・8日に環境ISOの定期審査が行われます。環境ISOは環境への影響を持続的に改善するためのシステムの規格であり、そのシステム自体も継続的に改善していくことが求められています。各グループの目標としては5Sや作り直しの削減などが挙げられていますが、この機会に皆さんももう一度身の回りで環境のためにできることはないか考えてみましょう。

page2019

今年もpageが2月6日～8日の日程で、サンシャインシティコンベンションセンターにて開催されます。32回目となるpage2019のテーマは「デジタル×紙×マーケティング」。各社の展示の他、印刷メディアの効果的な使い分けや、紙と連携するWeb動画の企画制作など様々な講演やセミナーも予定されています。音楽・映像業界も配信サービスに押されパッケージ商品の売れ行きが伸び悩む中、クライアントへ提案できる新たな発想の手掛かりになるかもしれません。



冬の節電

2月になり暦の上では春とはいえ実際には冬本番の寒い日が続いています。まだまだ暖房は欠かせませんが、エアコンは冷房より暖房の方が電気代が高くなることをご存知でしょうか。



エアコンの暖房では設定温度を1度下げることによって約10%の電気代削減になると言われています。環境省が推奨する暖房の温度は20℃。夏の暑さと違い、寒さには1枚重ね着するだけでかなり改善されるもの。また、家庭では断熱カーテンなど暖房効率をあげるグッズを活用するのもおすすめです。手軽にできる節電を始めてみませんか？

こけし=エコ？

今年の初場所から販売を開始したJS相撲グッズの新商品「相撲こけし」ですが、この材料には森を育てるために間引かれた間伐材を使用しており、実は環境にやさしいエコな商品なのです。

創作こけしで有名な「卯三郎こけし」の職人さんに依頼し、弊社オリジナルイラストを用いた4種を商品化しました。この中で、先日惜しまれつつも引退した稀勢の里関のものを現在本社4Fのカウンターに飾っていますので、ぜひ手に取ってご覧ください。



JS環境委員会短信

先月中旬より都内のインフルエンザ患者報告数が急速に増加し「流行警報」が出されています。手洗いうがいや水分補給などの対策はもちろんのこと、疑わしい症状があれば速やかに医師の診察を受けるようにしましょう。

本社 環境委員会メンバー 2018
 委員長：下鳥治
 委員：小井土昌弘 河野純一 庄司亜佐子
 曲師里奈 森智史

